

未来のまちをつくるあなたの声への回答について

投函日	令和4年9月5日
投函者	90代 男性
投函方式	江府町総合健康福祉センターポストへ投函
返信希望の有無	無
ホームページ等への掲載の可否	可
【内容】 1. 行政放送について 年寄りはいやとも家に居る事が多く、放送を聞く機会が多く、家族の者に伝える事も多いです。ところが、だんだん聴力に支障が出て来て放送の内容が十分にききとれない場合がありますのでアナウンスについて一言註文をさせていただきます。 1. 放送内容について、個人差があり、よく判る人とそうでない人とが現実にあります。 2. 各担当課の通達時間はさほど多くない。 3. 全体の時間はごく僅かです。 4. 各個人のアナウンスをまとめて再放送されているようです。 従って次の案件を要望させていただきます。 1. 各課々の通達事項を文章でまとめる。 2. 役場内で最も放送に適した発声の人、アナウンスの上手な人を選びテレビのアナウンサーのように放送したらどうか。（過去にはそんな職員が何人か居られたと思います。） 以上年寄りの愚言を呈します。	